

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 210-0869
 住 所 川崎市川崎区東扇島3番地
 氏 名 扇島都市ガス供給株式会社
 代表取締役社長 岩岡 覚

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項（同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	扇島都市ガス供給株式会社		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 川崎区東扇島3番地		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の業種	大分類	F	電気・ガス・熱供給・水道業
	中分類	34	ガス業
主たる事業 の内容	ガス事業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	※ ※ ※ ※ k l	
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数	台	
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量	※ ※ ※ ※ t -CO ₂	
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		

※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計 画 期 間	2021 年度 ~ 2023 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	—

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

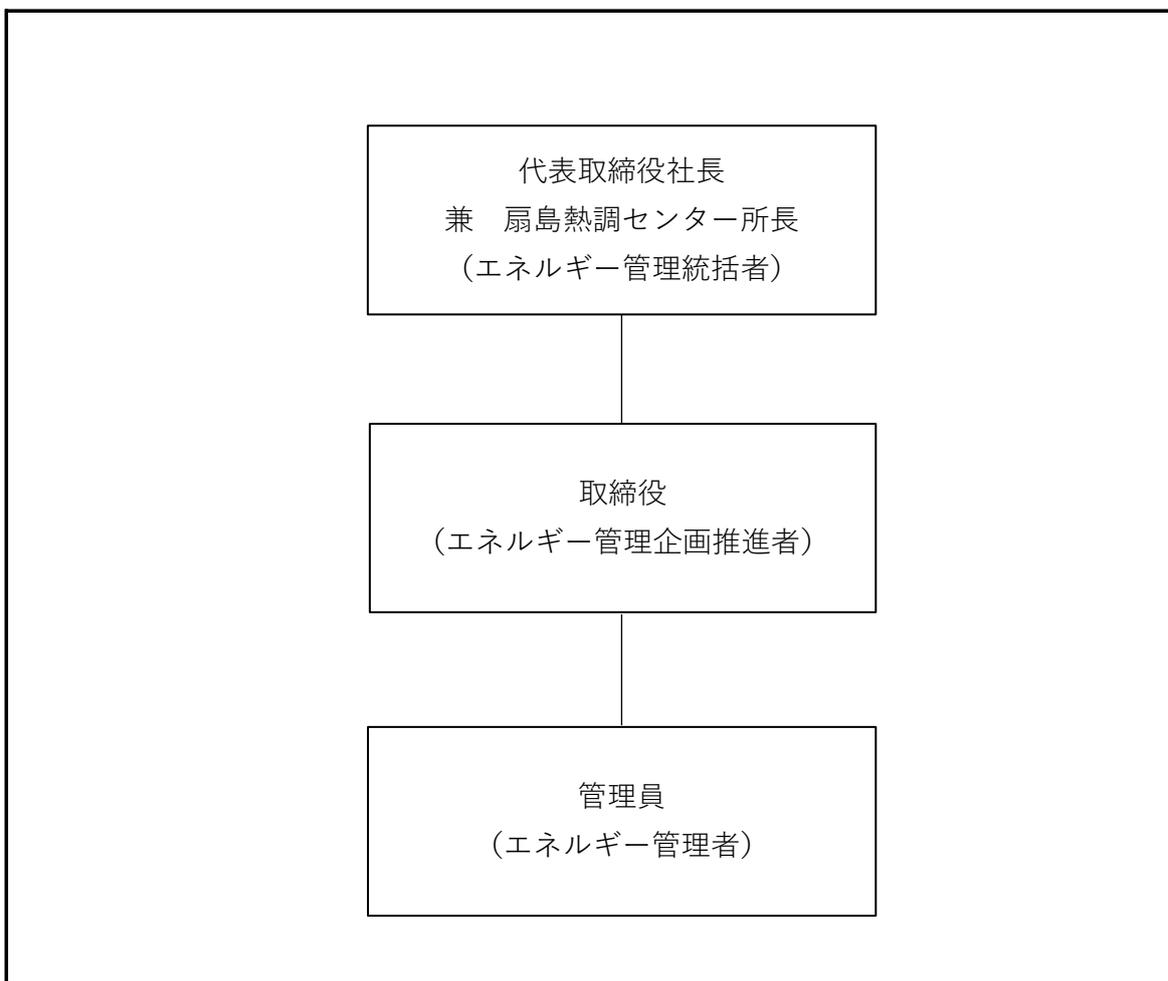
(1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

OCGSは安全かつ安定的な設備運用を図り、ガス供給の需要を踏まえ、安定的かつ効率的なガス製造・供給を継続し、周辺環境の変化に対して必要に応じて見直しを行うことで、持続的なエネルギー低減に取り組みます。

(2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDC Aサイクル）を行うための方針

日々の運転管理を適切に実施し、燃料使用量の増加につながる事象については速やかに対応すること、また機器の運用改善をはかることで温室効果ガス排出量の削減に努めます。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等					3号該当者等	
基準	年度	2020					年度	
目標	年度	2023					年度	
基準	排出量	(実)	※	※	※	※	(実)	
		(調)	※	※	※	※	(調)	t-CO ₂
目標	排出量	(実)	※	※	※	※	(実)	
		(調)	※	※	※	※	(調)	t-CO ₂
削減量		(実)					(実)	t-CO ₂
内訳	対策実施による削減量	(実)					(実)	t-CO ₂
	上記以外の削減量	(実)					(実)	t-CO ₂
削減率		(実)	※	※	※	※	(実)	%

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等					3号該当者等	
原単位等の活動量								
原単位の単位								
基準年度の値								
目標年度の値								
削減率							%	

ウ 目標設定に関する説明

商業運転開始初年度のため、まずは基地の安全・安定供給を最優先に考え、それら状況を踏まえながら目標年度を目指して温室効果ガス排出削減計画立案とすることから、基準排出量を目標設定としております。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

-

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容 (別表第1から6等を参考に記載してください。)

計 画	<p>○圧力・温度・流量、の管理値を設定すると共に、過剰な運転にならないよう日常管理を行い、最適な運転管理を行う。 ○温室効果ガス排出対象であるヒーター設備の最適な燃焼効率を持続できるように点検頻度を定め、計画的に点検致します。</p>
第1年度	/
第2年度	/
第3年度	/
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)	/

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

<p>以下の操作および負荷に応じて運転台数を変更する必要がある設備については、原則自動制御され、常に最適な運転台数へと増減する台数制御を行っている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器単体の起動、停止操作 ・ 都市ガス製造量増減操作 ・ 都市ガス製造量増減による機器増台・減台操作 ・ 発熱量の変化に対するLPG注入比率設定変更操作

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	—
風力	×	—
バイオマス	×	—
未利用エネルギー	×	—
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ()	
EV、PHV、FCV	×	その他 ()	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	該当なし
第1年度	
第2年度	
第3年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	該当なし
第1年度	
第2年度	
第3年度	

7 基準年度のエネルギー起源CO₂の排出の量等の実績 (1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO₂の排出量

(実)	※ ※ ※ ※	t-CO ₂
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

※ ※ ※ ※	KL
---------	----

ウ 事業所の数

1

(2) 事業所等単位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
扇島熱調センター	神奈川県川崎市川崎区扇島4番地2	※ ※ ※ ※ t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂